たのしむユニバーシティ通信
TANOSHIMU-UNIVERCITY COMMUNICATION

2017
第 002 号
発行所
川上塗装工業株式会社
盛岡市三ツ割 3-2-11
電話　019-601-4014

Main Theme

後輩を辞めさせたくないと思ったら入学！
“最近の若者への接し方” 講座

新入社員が辞めるのは何が問題なのか？

弊社では4月にはじめての女性が工事部に入社しました。先輩も教え方に悩む時期。同じ悩みを持つ企業も多いかと、講座を依頼しました。

近年の離職率は入社3年で4割という現状があります。その理由は「仕事が合わない」「会社の将来性」「キャリア形成の不安」等が挙げられる。一番多い理由は「職場の人間関係」。そんな中、私達はどう接すれば良いのでしょう？

例として「新入社員に資料を30部コピーしてもらう時にどう伝えるか」というテーマで新入社員役と先輩役に分かれワークをしました。わかりやすく伝えるには、仕事の内容や期限を共有し、具体的な手順の説明が必要。ポイントとなるのが「何の会議でどのような人に配るか」など意義や全体像を伝える事。きちんと伝える事で聞き手の想像力を拡げることができます。

悩みが多い関わり方。傾向として失敗経験の少なさが目立ちます。注意されて反省し表現に困っている様子が「ふてくされる」ように見えてしまうようです。向き合い話を聴き、反省を認めると同時に態度を改め「気持ちを切り替えて仕事を続けるのが仕事だ」と伝える事が重要。新人が先輩に言われて残念&嬉しい言葉を教えていただきました。

「後はやっておくからいいよ」など悪気なく使いそうな言葉も目立ちました。若者との関わりで大切なのは主に信頼関係、タイミング、伝え方。彼らを否定せず、褒めるところは褒め、期待値を伝える事でやる気が向上します。そして若者が自分の思いを語れる機会を作ることが重要です。感想では「直面している問題そのもの。自分が変わらないと新入社員の気持ちは理解できない。」との声がありました。後輩への接し方を振り返る良い機会となりました。牛崎さんありがとうございました。

若者に接する側にも変わる必要がある

講師紹介

牛崎　志緒　Shio Ushizaki

若者の就労支援を行う«ジョブカフェいわて»プロジェクトマネージャー。花巻市出身。
ジョブカフェ設立当初より事業運営に携わり H20 年度から現職として事業マネジメントを担当。
近年では人材育成力を向上する企業向け研修のコーディネートや企業の魅力を発信するガイドブックを作成するなど県内企業の育成や採用の支援も行う。

第２回
2017.6.16